

令和 6 年度

みよし市下水道事業 業務状況報告書

(令和 6 年 1 0 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで)

み よ し 市

この業務状況報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づき、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの業務の状況を説明するものです。

～ 目 次～

1	事業の概況	
(1)	業務の状況	3
(2)	建設改良工事の状況	3
2	経理の状況	
(1)	収益的収入及び支出	4
(2)	資本的収入及び支出	4
(3)	予算の執行状況	5
3	損益計算書	6
4	貸借対照表	7
5	令和7年度予算の概要及び事業の経営方針	
(1)	令和7年度予算の概要	9
(2)	事業の経営方針	9

1 事業の概況

(1) 業務の状況

本年度の業務の状況については、次のとおりです。

事項	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度比較	
				増減	比率 (%)
行政区域内人口 (イ)	人	61,380	61,345	△35	99.9
処理区域内人口 (ロ)	人	60,557	60,522	△35	99.9
水洗化人口 (ハ)	人	56,763	56,754	△9	100.0
普及率 (ロ) / (イ)	%	98.7	98.7	0	—
水洗化率 (ハ) / (ロ)	%	93.7	93.8	0.1	100.1
年度末処理戸数	戸	24,133	24,399	266	101.1
年間総処理水量	m ³	7,196,340	7,249,507	53,167	100.7
有収水量	m ³	5,967,967	6,009,729	41,762	100.7

(2) 建設改良工事の状況

本年度に実施した主な建設改良工事（1千万円以上）は、次のとおりです。

(単位：円／税込)

工事名	工事費	着工年月日	竣工 (予定) 年月日
ストックマネジメント計画に基づく中継ポンプ場施設更新・改築工事 (週休2日) (三好ヶ丘第2中継ポンプ場)	51,860,000 (総事業費 146,811,280)	R 6. 7. 5	R 8. 2. 27
中継ポンプ施設等維持管理工事 (週休2日) (三好処理区 他)	33,825,000	R 6. 9. 6	R 7. 3. 28
南部地区農業集落排水処理施設維持管理工事 (週休2日) (福田、明知処理区)	34,210,000	R 6. 9. 6	R 7. 3. 31
打越地区農業集落排水処理施設維持管理工事 (週休2日) (打越処理区)	27,500,000	R 6. 9. 6	R 7. 3. 31
北部地区農業集落排水処理施設維持管理工事 (週休2日) (新田根浦、福谷、苅生処理区)	78,375,000	R 6. 9. 27	R 7. 3. 31
コミュニティ・プラント処理施設維持管理工事 (週休2日) (明知上、南台処理区)	28,424,000	R 6.10. 4	R 7. 3. 31
雨水排水整備工事 (週休2日) (半野木地区)	14,412,200	R 6.10.25	R 7. 3. 27
管きよ更生工事 (週休2日) (福田、三好処理区)	19,153,200	R 6.12. 6	R 7. 3. 28

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

営業収益は 861,990,765 円、営業外収益は 1,019,369,218 円で、事業収益は 1,881,359,983 円となりました。収入の主軸である下水道使用料は、予算額 707,899,000 円に対し、調定額 709,310,170 円、執行率 100.2%となりました。

営業費用は 1,761,626,431 円、営業外費用は 64,783,822 円で、事業費用は 1,826,410,253 円となりました。

(2) 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

資本的収入は 418,125,280 円、資本的支出は 754,320,504 円となりました。支出の内訳は、建設改良費 303,715,609 円、企業債償還金 450,604,895 円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 336,195,224 円は、過年度分損益勘定留保資金 218,998,693 円、当年度分損益勘定留保資金 96,722,329 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 20,474,202 円で補てんしました。

(3) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収入

(単位：円／税込)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)
		上半期	下半期	計	
第1款 下水道事業収益	1,886,191,000	929,308,559	952,051,424	1,881,359,983	99.7
第1項 営業収益	825,151,000	411,830,003	450,160,762	861,990,765	104.5
第2項 営業外収益	1,061,040,000	517,478,556	501,890,662	1,019,369,218	96.1
第3項 特別利益	0	0	0	0	-

支出

(単位：円／税込)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)
		上半期	下半期	計	
第1款 下水道事業費用	1,935,095,000	747,994,504	1,078,415,749	1,826,410,253	94.4
第1項 営業費用	1,857,444,000	713,874,010	1,047,752,421	1,761,626,431	94.8
第2項 営業外費用	75,551,000	33,944,562	30,839,260	64,783,822	85.7
第3項 特別損失	100,000	175,932	△ 175,932	0	0.0
第4項 予備費	2,000,000	0	0	0	0.0

イ 資本的収入及び支出

収入

(単位：円／税込)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)
		上半期	下半期	計	
第1款 資本的収入	577,935,000	198,428,880	219,696,400	418,125,280	72.3
第1項 企業債	132,300,000	0	78,200,000	78,200,000	59.1
第2項 出資金	340,569,000	170,284,000	89,556,000	259,840,000	76.3
第3項 負担金	42,066,000	28,144,880	15,733,400	43,878,280	104.3
第4項 補助金	63,000,000	0	36,207,000	36,207,000	57.5

支出

(単位：円／税込)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)
		上半期	下半期	計	
第1款 資本的支出	855,538,000	254,237,407	500,083,097	754,320,504	88.2
第1項 建設改良費	403,891,000	29,783,714	273,931,895	303,715,609	75.2
第2項 企業債償還金	450,647,000	224,453,693	226,151,202	450,604,895	100.0
第3項 予備費	1,000,000	0	0	0	0.0

3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
(1)	下水道使用料	323,731,970		
(2)	雨水処理負担金	94,055,595	417,787,565	
2	営業費用			
(1)	管渠費	70,943,813		
(2)	ポンプ場費	18,993,051		
(3)	処理場費	193,506,106		
(4)	業務費	60,689,166		
(5)	総係費	27,879,869		
(6)	流域下水道維持管理負担金	124,301,263		
(7)	減価償却費	969,778,151		
(8)	資産減耗費	21,600,751	1,487,692,170	
	営業損失			1,069,904,605
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	0		
(2)	他会計負担金	126,927,000		
(3)	補助金	2,000,000		
(4)	長期前受金戻入	712,192,331		
(5)	雑収益	29,839	841,149,170	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	30,829,084		
(2)	雑支出	7,744,768	38,573,852	802,575,318
	経常損失			267,329,287
5	特別利益			
(1)	過年度損益修正益	0		
(2)	その他特別利益	0	0	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	0		
(2)	その他特別損失	△175,932	△175,932	△175,932
	当期純損失			267,153,355
	前期繰越利益剰余金			363,623,077
	当年度未処分利益剰余金			96,469,722

4 貸借対照表（令和7年3月31日）

資 産 の 部

（単位：円）

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		2,834,945,128	
ロ 建 物	349,373,743		
減価償却累計額	<u>△60,147,326</u>	289,226,417	
ハ 構 築 物	27,952,368,747		
減価償却累計額	<u>△4,753,822,877</u>	23,198,545,870	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,658,430,804		
減価償却累計額	<u>△551,776,306</u>	1,106,654,498	
ホ 車 両 運 搬 具	0		
減価償却累計額	<u>0</u>		
ヘ 工具、器具及び備品	2,290,376		
減価償却累計額	<u>△1,591,193</u>	699,183	
トリ ー ス 資 産	0		
減価償却累計額	<u>0</u>		
チ 建 設 仮 勘 定		<u>82,866,932</u>	
有形固定資産合計			27,512,938,028

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		489,530,648	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>0</u>	
無形固定資産合計			489,530,648

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 破 産 更 生 債 権		154,120	
貸 倒 引 当 金		<u>△154,120</u>	
投資その他の資産合計			<u>0</u>

固 定 資 産 合 計

28,002,468,676

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		609,609,381	
(2) 未 収 金	396,473,125		
貸 倒 引 当 金	△514,672	395,958,453	
(3) 前 払 金		<u>2,090,000</u>	

流 動 資 産 合 計

1,007,657,834

資 産 合 計

29,010,126,510

負債の部

(単位：円)

3	固定負債			
(1)	企業負債			
	イ 建設改良費等企業債	3,736,550,896		
	企業債合計		3,736,550,896	
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金	14,431,724		
	引当金合計		14,431,724	
	固定負債合計			3,750,982,620
4	流動負債			
(1)	企業負債			
	イ 建設改良費等企業債	412,896,156		
	企業債合計		412,896,156	
(2)	未払金		540,207,959	
(3)	預り金		157,569	
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金	4,597,039		
	ロ 法定福利費引当金	861,435		
	引当金合計		5,458,474	
	流動負債合計			958,720,158
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 受贈財産評価額	9,510,404,941		
	収益化累計額	△1,347,246,258	8,163,158,683	
	ロ 受益者負担金	2,870,645,397		
	収益化累計額	△558,486,481	2,312,158,916	
	ハ 国庫補助金	3,521,412,618		
	収益化累計額	△676,382,409	2,845,030,209	
	ニ 県補助金	2,388,868,214		
	収益化累計額	△512,130,528	1,876,737,686	
	ホ 他会計補助金	3,803,660,321		
	収益化累計額	△1,029,085,136	2,774,575,185	
(2)	建設仮勘定長期前受金		10,277,000	
	繰延収益合計			17,981,937,679
	負債合計			22,691,640,457

資本の部

(単位：円)

6	資本金			3,623,643,648
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	2,324,451,039		
	ロ 国庫補助金	30,000,000		
	ハ 県補助金	0		
	ニ 他会計補助金	243,921,644		
	資本剰余金合計		2,598,372,683	
(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金	0		
	ロ 利益積立金	0		
	ハ 建設改良積立金	0		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	96,469,722		
	利益剰余金合計		96,469,722	
	剰余金合計			2,694,842,405
	資本合計			6,318,486,053
	負債資本合計			29,010,126,510

5 令和7年度予算の概要及び事業の経営方針

(1) 令和7年度予算の概要

ア 業務の予定量

水洗化人口 56,767 人、年間総有収水量 6,040,125 m³と見込んでいます。

イ 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

事業収益 2,216,333 千円（前年度比 17.5%増）に対し、事業費用 2,075,874 千円（前年度比 7.3%増）を見込んでいます。

ウ 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収入額 822,242 千円（前年度比 42.3%増）に対し、支出額 1,278,979 千円（前年度比 49.5%増）を見込んでいます。なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 456,737 千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

(2) 事業の経営方針

今後の下水道事業を取り巻く環境は、施設の老朽化に伴う更新費や維持管理費が増大する一方、人口の減少や節水意識・設備の向上により使用料収入の大幅な伸びは見込めない状況にあるため、厳しくなることが予想されます。

そのために、下水道使用料改定による適正な使用料収入の確保や、ストックマネジメント基本計画に基づいて引き続き計画的に施設の更新を行うとともに、農業集落排水事業及びコミュニティ・プラント事業を公共下水道事業へ切り替えていくことで費用の大幅な削減を目指します。